

# 第50回 全国高等専門学校体育大会

## バスケットボール競技



平成27年8月15日女子準決勝

鈴鹿工業高専 (東海北陸地区)	64	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="border-right: 1px solid black; padding: 2px 5px;">13</td><td style="padding: 2px 5px;">—</td><td style="padding: 2px 5px;">14</td></tr> <tr><td style="border-right: 1px solid black; padding: 2px 5px;">19</td><td style="padding: 2px 5px;">—</td><td style="padding: 2px 5px;">9</td></tr> <tr><td style="border-right: 1px solid black; padding: 2px 5px;">12</td><td style="padding: 2px 5px;">—</td><td style="padding: 2px 5px;">15</td></tr> <tr><td style="border-right: 1px solid black; padding: 2px 5px;">20</td><td style="padding: 2px 5px;">—</td><td style="padding: 2px 5px;">12</td></tr> </table>	13	—	14	19	—	9	12	—	15	20	—	12	50	松江工業高専 (東海地区)
13	—	14														
19	—	9														
12	—	15														
20	—	12														

第1P, 両チームともにマンツーマンでスタート。互いに厳しいディフェンスでなかなかシュートが決まらない。しかし松江は#13 ゴール下やドライブを中心に少しずつ得点を重ねる。対する鈴鹿は#11 や#7 の得点で、第1ピリオドを松江 14-13 鈴鹿とし、松江のリードで終わる。

第2ピリオドは鈴鹿がハーフコートから厳しいディフェンスに切り替え、松江のミスを生かし、#5 や#7 の速攻により残り 5分で鈴鹿 23-16 松江としリードを奪う、松江は堪らずタイムアウトを取り、流れを切る。その後は松江の#8 の 3P を含む連続得点で鈴鹿 26-21 松江と 5点差まで詰めるが、鈴鹿も#7 のバスケットカウントなどもあり、鈴鹿 32-23 松江とし鈴鹿のリードで前半を折り返す。

第3ピリオドはお互い攻め手がなく、鈴鹿は開始 5分と無得点が続き一時は 5点差まで詰められる場面もあったが、鈴鹿の#7 の 3P や#4 のゴール下でのプレー、14点差まで広げる。対する松江は残り 3分から#8 の連続得点により 6点差まで詰め、鈴鹿 44-38 松江とし鈴鹿のリードで終了。

第4ピリオドは鈴鹿が#12、#5、#7 の連続得点で 50-39 と 11点にリードを広げる。残り 7分で松江がタイムアウトを取る。そこからお互い得点を重ねるが、なかなか点数が詰らない。残り 2分から松江はファールゲームを仕掛けるが、鈴鹿の選手はフリースローをしっかりと決め鈴鹿 64-50 松江とし、鈴鹿が決勝進出を決めた。